

## 令和4年度 兵庫自治学会研究発表大会 優秀発表者等一覧

### 【優秀発表者 4件】

分科会	発表者・テーマ	選考理由
第1 分科会 産業振興	<p>関西学院大学経済学部上村ゼミ 14期生 井上夏綺、香川大樹、清藤梨々香、白石真菜、高木麻依、田坂璃歩、富永珠里</p> <p>テーマ：兵庫県の産業の労働生産性とその向上施策のあり方</p>	<p>労働生産性指標を県ごとに測定し、さらに6つの型式パターンを当てはめて比較分析を行っており、これまでにない研究手法であり評価に値する。</p> <p>提言された政策にはやや実現性に欠けるものがあるものの今後の研究に期待し優秀発表者とする。</p>
第2 分科会 農業振興	<p>兵庫県立大学大学院環境人間学研究科 環境人間学専攻修士2年生 横佐古優太</p> <p>テーマ：獣害対策における集落柵の効果・維持に関する研究</p>	<p>論理展開など良くまとまっていた。</p> <p>集落柵の管理実態、被害状況の実態調査、インタビュー調査等による丁寧な実証研究であり、高く評価できる。</p> <p>より具体的な問題解決の手法提案のための分析が必要。</p>
第3 分科会 防災・減災	<p>兵庫県立大学環境人間学部環境人間学 科都市計画研究室太田ゼミ 前田菜緒、雫石千代乃、藤原志帆、細見佳乃子</p> <p>テーマ：防災・減災と人口減少下の都市的土地利用のバランスの実態解明と今後の展望～加古川市と高砂市を事例に</p>	<p>論理的な調査（必要なステップ）を踏み、データ分析ができており、現場の声も反映している。</p> <p>指導教官の指導（目的・評価）が的確で、パワーポイントの使い方（アピール）も良かった。</p>
第4 分科会 地域づくり	<p>関西学院大学経済学部前田ゼミ（観光による地域ブランディング研究グループ） 木村多貴、両部舞、望戸奈瑠美、安田美波、田村理桜、坂松味</p> <p>テーマ：観光による地域ブランディング—神戸市北区を事例として</p>	<p>神戸市の中でも地域活性化の進んでいない八多町の地域活性化にチャレンジし、いちご祭りや周遊マップの提案など、地域の魅力を活かした取り組みに着手した点が、他の発表より優れていた。</p> <p>地域に賑わいや活力をもたらす効果はあるが、環境、社会、経済をSDGsでつなげるグリーンツーリズムの提案があっても良かった。</p>

【特別賞 2件】

分科会	氏名・グループ名	選考理由
<p>第3 分科会 防災・減災</p>	<p>(公財)ひょうご震災記念 21世紀研究 機構人と防災未来センター研究部 研究調査員滝田幸一郎  テーマ：都道府県防災・危機管理部局 の体制及び関連部署・関係機関等との 人事交流について</p>	<p>今後、より踏み込んで研究し、頑張してほしい と期待している。  人と防災未来センターの経験を鳥取県でも活 かしてほしい。県の安全管理部にもヒアリングし てはどうか。</p>
<p>第4 分科会 地域づくり</p>	<p>宍粟市国際交流協会 栗山こまよ、辻本桜子  テーマ：宍粟市における「やさしい日 本語」普及のための活動報告と今後の 課題</p>	<p>行政による外国人への情報伝達の工夫として、 地に足のついた取り組みである点で評価できる。  伝え方の工夫は理解できるが、情報の受け手で ある外国人にきちんと伝わっているのか、評価、 成果を明白にしてもらいたかった。</p>